

質問回答

2018年10月22日

「インドネシア国食料安全保障のための灌漑開発・管理長期戦略策定プロジェクト」

(公示日:2018年10月10日/公示番号:180335)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	【第2 業務の目的・内容に関する事項】3 頁目、5 . 実施方針及び留意事項、(1)長期戦略の期間	先方実施機関との合意に基づき 2020 年から 2044 年の 25 年間をターゲットとしますが、本業務で作成する長期戦略は本件プロジェクトの後半になって策定できるものであり、2020 年には間に合わないこととなりますが、この点については、先方政府との了解事項などありますでしょうか。	今回指示書で提示したスケジュールについては、本年9月に先方政府に提示済みです。インセプションレポートの協議時に改めて JICA 側より確認する考えです。
2	第3 業務実施上の条件] 17 頁目、3 . 相手国の便宜供与、(2) 事務所スペース/事務所機材の提供	相手国から提供される機材の種類、台数等につきお教えてください。「機材」とありますが、什器(机、椅子等)も提供されるのでしょうか。また、事務所の水道光熱費、維持管理費(修繕費等)は見積り(本体)で計上するのでしょうか。	機材に関しては、先方政府より、便宜供与として提供される予定ですが、提供されない場合には必要に応じ変更契約にて対応します。また、執務スペースの水道光熱費、維持管理費等は、必要に応じ本見積にて計上願います。
3	P12<活動3(活動1及び2についての合意形成)> (22)地域レベル、全国レベルのセミナーの開催及び P17 6.見積計上する費用	全国レベル、地域レベルのセミナーについて、P17 6.見積計上する費用に該当する記載がありませんが、現時点では詳細が未定のため、プロポーザル作成時は計上不要とし、業務開始後、C/P 協議し詳細が確定した上で、コンサルタント負担となった場合、変更契約等で追加経費計上を認めていただけないという理解でよろしいでしょうか。	詳細は未定ですが、業務指示書にあるとおり、全国レベルは100名程度、地域レベルは50名程度(ボルネオ、スマトラ、スラウェシ、ジャワの4島各1回)のセミナーを想定していますので、この前提で経費を見積って計上してください。実施回数や規模が想定より上回った場合は変更契約等で経費を追加する事が可能です。

以上